

新年

にお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

市民と創る新しい大村を目指して

大村市長 園田 裕史



平成28年の輝かしい新春を迎え、市民の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、日頃から市政の推進に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

私は、昨年11月に市民の負託を受け、第22代の市長として市政を担わせていただくこととなりました。就任以来2か月、市長という重責をひしひしと感じながら、全力で走ってまいりました。

これまで、市内で行われた数多くの行事に出席し、限られた時間ではありましたが、市民の皆さまと対話させていただきました。その中で感じたことは、皆さまお一人お一人が、大村市のために何かしたいという思いを持ってさまざまな事に取り組んでおられることでした。このことは、私の大きな

力となり、これからの市政運営に全身全霊をかけて取り組んでいかなければという、熱い思いがさらに沸き上がってきました。

さて、これから大村市はさらなる発展に向けて重要な時期を迎えます。「新幹線新大村駅(仮称)」の周辺整備、「県立・大村市立一体型図書館(仮称)」の建設、「新工業団地」の造成など、大型プロジェクトを着実に推進させていかなければなりません。さらに、赤ちゃんからお年寄りまで、市民が安心して楽しく活き活きと暮らせるまちづくりが求められています。このためにも、市民の皆さまの声をお聞きし、そして皆さまと一緒に考え、さまざまな施策を展開してまいります。

すべては大村の未来のために、「市民と創る新しい大村」を目指して、市民総参加、オール大村でまちづくりに取り組んでいきましよう。

結びに、市民の皆さまにとつて、希望に満ちた一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

謹賀

市民の皆さまには、平成28年の新春を健やか



市民の声を聴き 議論を重ねる

大村市議会議長 村上 秀明

新年、明けましておめでとうございませう。

市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から、市政の推進や議会活動に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年5月の議長就任以来、市民の皆さまにとって、より身近で開かれた議会の実現を念頭に置き、議会運営に努めてまいりました。初春を迎えて、大村市のさらなる発展のために、引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、地方創生が国家戦略として推進され、地方自治体のまちづくりに対する姿勢と力量が問われております。

こうした中、大村市は、地方創生の実現に向けた取り組みを推

進し、併せて、九州新幹線西九州ルートの開業を見据えたまちづくりをはじめ、県立・大村市立一体型図書館の建設や新工業団地の整備・分譲など、山積する市政の課題にも取り組んでいかなければなりません。大村市は、今まさに将来を左右する極めて重要な時期を迎えております。

このため、市議会では、昨年の6月定例会において「地方創生調査特別委員会」「都市機能整備調査特別委員会」「子育て支援調査特別委員会」の三つの特別委員会を設置し、さまざまな角度から市政の課題について、議論を重ねているところです。

今後、市民の皆さまの声を十分お聴きしながら、しっかりとした議論を重ね、市民の皆さまの期待に応えるべく、誠心誠意努力してまいります。

どうか本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が皆さまにとってすばらしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。